

★単元「平和な世界を目指して」の実践内容★

(2学期の学習)

- 学習計画を立て、難民キャンプに贈る服の寄付を呼びかける活動をどこで実施するのか、子どもたちが決める。
- 山手町内合計6個所で活動を展開することが決定！！
(山手小学校・山手公民館・ハローズ山手店・オンリーワン山手店・セブンイレブン福山山手店・ファミリーマート福山山手店)
- 子どもたちが作ったポスターを持って山手町内個所を訪問する。
- 服の回収→集計→デザインした段ボールに詰める→発送

★取組内容★



SDGs16
「平和と公正をすべての
の人に」



SDGs10
「人や国の不平等を
なくそう」

SDGs1
「貧困をなくそう」

SDGs3
「すべての人に
健康と福祉を」

たくさんの方々からの
1103着は宝物！！！！

【成果】

- ・活動をする場所も含めて、子どもたちが1から考えた。
- ・1103着の服を、難民居住区
(世界最大の難民居住地)に
寄付することができた！！

→事務局のスタッフの方によると、「新しい服を着ると、子どもが自信をもって学校へ行ける。」など言いながら、嬉しそうに服を受けとってくださったそうです。

- ・今回の学習を通して、子どもたちは「自分たちが発信したことに、たくさんの方が協力して下さって嬉しかった。」「自分たちにも世界のために出来ることはあると思った。」「難民の方を救いたいという意識になった。」など感想を言っていた。

→周りの人への感謝、世界の問題に対して主体的に取り組む姿勢、国際理解の深まり、服のチカラの発信

【課題】

- ・インターネットや動画などの方法を使って、たくさんの人に発信すれば、より多くの人に協力をしてもらうことができたと思う。

